

# 四技能を高める 英語 帯活動

シリーズ

シンプルな日々の活動で生徒の力を伸ばす実践集

DVD  
VIDEO

DOWNLOAD  
対応機器

帯活動とは、毎時間、授業の中で5～10分程度の活動を行い、英語を使うための総合的な力を身に付けるものです。

帯活動で重要なのは、継続することです。毎日少しずつ積み重ねていくことで、生徒の力が伸びていきます。そのためには、生徒を飽きさせない様々な活動を行うことが重要になります。

このDVDでは、短時間で出来る数多くの帯活動実践例をご紹介します。

<聞く・話す>、<読む・書く>といった英語の総合力を伸ばすための工夫された活動で、生徒が楽しみながら取り組める内容となっております。また、ポイントを理解すればアレンジして行うことも出来るため、活動のバリエーションはどんどん広がっていきます。是非ご参考にしていただき、日々の授業に取り入れていただければと思います。

帯活動で注意していただきたいことが2つあります。

1つ目は、授業全体のバランスです。高めたい力は《聞く・話す・読む・書く・問題を解く》のどれでしょうか？知識の種類は語彙、文法、発音、文章表現(Q&A、それ以外の文)？このような種類の中で適切なものをバランスよく選択しなければなりません。

2つ目は、授業の流れの中での関連性です。独立した活動をただ並べるだけでは活動同士の高まりが見られません。しかし、ある一つの表現を身につけるために、いくつかの活動を関連させていくことで、生徒につけたい力や知識の深まりや定着が高まります。活動の目的を明確にすることが成功のコツです。

このDVD内の活動で使用しているプリントを  
ジャパンタイム通販サイト内  
特典ダウンロードセンター  
よりダウンロードできます！  
(PDF形式:大塚先生8種/  
胡子先生16種)

<http://www.japanlaim.com/tokuten/>

指導・  
解説

大塚 謙二

(北海道壮瞥町立  
壮瞥中学校)

大塚先生の帯活動は裏面へ

監修 谷口 幸夫(東京都立国分寺高等学校) 協力 英語教育・達人セミナー、教学図書協会、カシオ計算機(株)

心を解放し生徒を  
アクティブにする  
帯活動

指導・  
解説

胡子 美由紀

(広島市立  
早稲田中学校)

帯活動では、授業後半の「ジャンプ」の活動(四技能を統合的に活用し英語の自動化を促す活動)を有機的に行うために必要な基礎的な力と、それらを活用した思考力・表現力を育みます。input, intake, outputを継続して帯活動の中に取り入れることで、英語を使う下地を築き英語を使う体力をつけます。また、帯活動での繰り返しにより活動量の確保ができ、生徒の負荷を減らし授業と授業ののりしろとなるような横の繋がりも生み出すと共に、ペアやグループの活用により、コミュニケーションを図る人間関係の素地作りも行うことができます。

帯活動のキーワードは4C!

C Concise  
C Connecting  
C Collaborative  
C Challenging

胡子先生の帯活動は裏面へ

インターネットからのご注文は…… <http://www.japanlaim.co.jp> サンプルムービー配信中!

ダウンロード版

ダウンロード版をご希望の方は:

専用サイト

<http://www.jlc-download.com/>

へアクセスし、パソコンからご購入・ダウンロードしてください。

(お支払い方法はカード決済のみとなります)

DVD版

○ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。

○到着日指定の「代金引換」の宅配便でお送りします(送料は1回につき500円+税)。

○学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合は、必要書類は担当者までお申し付けください(通販サイトの公費FAX申込書類でも購入可)。

○カード(JCB、VISA、MASTER、ダイナース、アメリカンエキスプレス、他)もご利用できます(分割可)。

●お申し込み・お問い合わせは、お気軽に…

JLC ジャパンタイム株式会社

〒113-0033

東京都文京区本郷5-25-14 本郷竹下ビル4F

TEL. 03-5840-9980

FAX. 03-3818-6656

2014.1

E86-1 大塚 謙二先生の帯活動(1) 67分

〈聞く・話す〉力は、ウォームアップで高める  
「授業に向かう生徒達をアクティブにする活動」

生徒に「聞く・話す」力をつけるには、学級を話しやすい雰囲気にし、実際に「聞く・話す」活動を授業に継続して取り入れることが大切です。なぜなら、緊張感と失敗を恐れない気持ちが学級全体にあるかないかによって生徒達のやる気、継続する力、楽しさが違うからです。生徒同士の良好な人間関係・生徒一人ひとりと教師の信頼関係は、生徒達の英語力を高める素地をつくります。簡単に準備できて、力のつく活動を取り入れましょう!

〈聞く・話す〉

- 口頭練習をしやすい雰囲気づくりの活動
- Zit Po Pa  
What your name? → My name is ○○ → Oh, you are ○○!
- Q & A の練習  
Easy Questions ~ 3 人称の疑問文を引き出す Easy Questions
- + α Student Teacher  
+ 1 Question / How about you? ~ 感想を言えるようにする
- パターンプラクティス  
場所の設定 ~ 主格の人称代名詞 ~ Be 動詞の定着 ~ 一般動詞の定着 ~ 所有格・目的格の人称代名詞
- Word Quiz (グループワーク) / ※終わったら we are finished! high ten をして着席)

グループワークを効果的に使ったステップアップ活動のバリエーション

- イラストから英語で話す
  - Picture description
  - Jigsaw task



誰とでも豊かな関係を築くペースをつくる

E86-2 大塚 謙二先生の帯活動(2) 86分

〈読む・書く〉力は、教科書で高める  
「教科書の進捗が遅れない!」  
教科書で読む書く力をつける活動」

中学生が英語を苦手と感じてしまうのが、音を文字として覚えること・文字を使って表現することです。これらの活動では文字に対する生徒の心のハードルを低くします。文字を使って文字に慣れる活動をする場合は、実は教科書を使うことで行います。これによって、教科書の進捗も心配することなく効果的に、普段の授業で「読む・書く」の力をつけることができます!

〈読む・書く〉

- 読み書きの基礎を作る
  - フォニックスを使ったカード ~ ペア発音練習 ~ 書き取り練習
  - 接頭辞・接尾辞カード発音練習 ~ 書き取り練習
- 95%を目指す単語練習  
媒体が変わっても段階を追って定着をはかる単語練習、必見版!  
〈カード編〉  
〈デジタル編〉(一覧表を使った指導)  
〈デジタル編〉(フラッシュカードを使った指導)
- ざっくり本文理解  
受動態を探して ~ 日本語質問でざっくり理解 ~ 英語質問でざっくり理解 ~ 英語・日本語 Q & A で書く
- じっくり本文理解 "Structured Reverse Translation"  
本文をきちんと理解させるための活動として、日本語の意味をきちんと理解させた上で段階を追って音読練習を7段階で展開していく。

■ 本文音読

- 速度を上げる(5段階) ~ リピーティング(聞いてから読む)
- One Sentence Writing 学習中の表現を使って書く  
休み時間に、お題を黒板に提示しておき、学習中の表現を使って英文を書かせる
- Sentence Revision  
英文の間違いを探することで、正しい英文の書き方を定着させる



E86-3 胡子 美由紀先生の帯活動(1) 90分

〈聞く・話す〉力は、ペア・グループの  
協同活動で高める「生徒達をつなぐ活動」

「聞く・話す」力は、実際に英語を使用することによって育まれます。使ってみることで言えない体験をする。そのことが、英語を使い、表現したいという気持ちに結びつきます。「聞く」ことにより知識を増やすinputと、入った情報をoutputする活動を行ったり来たりすることで、表現力が身についていきます。特に大切なのは、「声を出すこと」「生徒の気持ちが解放されていること=よい人間関係があること」。安心して自分を出せる環境の中でこそ英語力も高めることができます。

〈聞く・話す〉

- 授業前ウォームアップと雰囲気づくりの活動  
Vocal Exercise (息の使い方の練習 / BIGAN Exercise / 二重母音の練習) ~ Warm up pair activity
- Student Teacher  
先生役と生徒間での質問 → 先生役の Short Speech と先生役からの質問 ~ 先生役の Short Speech と生徒の質問
- Quick Q & A (ペア)  
プリントをもとに英語で質問し、答える段階的な Q & A
- Find odd one game  
4 つのイラストを用い単語を言わせて、その中で違うものを探し、その理由を言う発展的活動
- チャンツ(教科書の Basic Dialog)  
英語のリズムを体得する(個人、ペア)  
\* See you next week! x2, See you! x4, Have a nice weekend!

- \* What did you do last night? x2, Last night! x4, What did you do last night?
- \* Do you have any hobbies? x2, Yes! x4, It's playing the guitar!
- \* This chocolate is good! x2, Thanks! x4, It is made in Germany!



E86-4 胡子 美由紀先生の帯活動(2) 53分

〈読む・書く〉力は、  
いい加減に繰り返して高める  
「短時間で効果的に読む書く力をつける活動」

「読む・書く」活動は短時間でも継続して行うことが大きな成果を生み出します。シンプルかつアレンジの効く活動で生徒を飽きさせない。楽しくて思わずやりたくなる。「そうなんだ!」という気づきを促す。生徒たちの関わりの中で学び合いが起きる。そんな帯活動で「読む・書く」力をつけていきます。

〈読む・書く〉

- Reading  
Read and draw ~ Read and match ~ Read and correct ~ Read and title
- Vocabulary Building  
先生が提示するトピックに関連した単語(段階的に制限をつける)を、たくさん書く活動
- 2 Minutes Writing  
自分の友達もしくは週末の過ごし方について、英文をたくさん書き、ペアで伝え合ったり、系統立てながら繋がりのある英文を書く活動
- Relay Writing (グループ)  
最初の人が「将来、何になりたいか」という質問に対して書き、その答えに対して、他の生徒がコメントを書く ~ 発展させていく。そしてグループ全員が自分の意見を書き最後は Long, Long time ago, there lived ... に続くように、ストーリーを全員で書き進める活動。



繰り返して4技能をバランス良く伸ばす